

2008 年度  
日本学生オリエンテーリング選手権大会  
ミドル・ディスタンス、リレー競技部門プログラム  
(要項 3)



期日 2009 年 (平成 21 年) 3 月 19 日 (木) ~ 21 日 (土)

場所 神奈川県南足柄市

主催 日本学生オリエンテーリング連盟

主管 2008 年度日本学生オリエンテーリング選手権大会  
ミドル・ディスタンス、リレー競技部門実行委員会

後援 神奈川県・神奈川県教育委員会・南足柄市・南足柄市教育委員会  
毎日新聞社

協賛 株式会社日本旅行

協力 社団法人 日本オリエンテーリング協会  
神奈川県オリエンテーリング協会  
神奈川県立足柄ふれあいの村  
あしがらの温泉 おんり~ゆ~





## ご挨拶・歓迎の言葉

日本学生オリエンテーリング連盟会長  
河合 利幸



今回のインカレは、昨今の日本のオリエンテーリング界を取り巻く諸事情から、全日本大会との共催という形になりました。その諸事情とは主として、大会参加者数が減少している中で、質の高い大会を個別に開催することが困難になってきているというものです。日本のオリエンテーリング大会の双璧ともいべきこの2つの大会が共催という形をとるのは、苦肉の策ながら、もちろん史上初であり、今後の歴史に残るものとなるでしょう。しかも、学連の歴史をひもとくと、30年前の11月、今回のテレインと同じエリアで開催された国際親善2日間大会に合わせて、日本学連の前身である日本学生OLクラブ連絡協議会の設立総会が開かれています。詳細は日本学連活動報告書の概説Iをご覧くださいと思いますが、当時現役学生だった私もこの総会に出席していました。30年の時を超え、節目のイベントが奇しくも同じ場所ということには、何か因縁めいたものを感じます。今後のインカレと全日本の行方はまだ定かではありませんが、初心に戻って事を進めよという天の声かもしれません。

ともあれ、学生の参加者の皆さんにとっては、ミドル、リレー、ロングの3種目を一度に味わえるのですから、お得な4日間になることでしょう。存分にレースを楽しんでください。さらに、全国の学生オリエンティアが4日間も同じ会場に集うことになります。またとない、この機会を生かして、ライバルたちとの友情を深めるのもよし、アタックするものがコントロール以外であってもそれはそれでまたよし。学生生活の中で思い出に残る一コマとなれば幸いです。また、インカレが終わればすぐに新学期が始まります。新入生たちがキャンパスにやってきます。インカレの余韻の中、彼らに接すれば、きっと競技のおもしろさ、クラブ活動の楽しさが自然と彼らにも伝わることでしょう。

最後になりましたが、準備を担当した実行委員会関係者の皆さんにまずは感謝の意を表します。そして地元関係者の皆様には、様々な面でご支援ご協力をいただきました。主催者の日本学連を代表して、厚く御礼申し上げます。

日本学生オリエンテーリング連盟幹事長  
小林 知彦



2008年度も残すところあとわずか、ミドル・ディスタンスとリレー競技の学生日本一を決める春インカレまで一ヶ月をきりました。今年度はスキーオリエンテーリングの世界選手権が開催される関係で例年とは異なる日程での開催を余儀なくされました。学業や仕事の忙しい中、インカレ運営にあたってくださった関係者の皆様のおかげで、随所に工夫のこらされた素敵な大会となることでしょう。加盟員を代表しまして、この場を借りて厚く御礼申し上げます、ありがとうございます。

春インカレは開会式も含めると3日にわたり、ロングと違った魅力があります。1年生にとって初めての春インカレは開会式、予選決勝方式のミドル・ディスタンス競技、大学の名前を背負って戦うリレー競技となにもかもが新鮮で貴重な体験となるはず。ロングとは一味違うオリエンテーリングの魅力、インカレの魅力を肌で感じて下さい。

一方で4年生は、卒業を間近に控えた現役最後のインカレとなります。3月下旬にずれこんだことで新生活に向けた準備や卒業研究との両立で苦労されている方も多いと思います。しかし、インカレに選手として参加することができるのは今回が最後です。それぞれが掲げる目標といま一度向かい合い、本番に備えてください。

今回インカレの舞台となる神奈川県では今までインカレが開催されることがないようです。オリエンテーリングで使用する林、山は地元の方が所有する私有地であり、許可をいただいて利用しているということを忘れないでください。普段利用していない土地だからこそ、ちょっとした不注意で「オリエンテーリングをする人はマナーが悪い」という印象を与えてしまい、後輩達がオリエンテーリングをする機会を奪いかねません。「地元住民の方と会ったときは挨拶をする」「会場や建物内では他の利用者の迷惑となる行動は慎む」といった基本的なマナーを守っていきましょう。

以上をもちまして挨拶とさせていただきます。みんなでインカレを盛り上げていきましょう！



いよいよ、2008 年度春インカレが始まります。学生の皆さんはそれぞれの想いを胸に抱きインカレに向けて準備を進めていることと思います。また、今年度は全日本大会との初の共同開催となりました。これまでとは一味違う、さらに磨きのかかったインカレをぜひ味わって欲しいと思っています。

インカレは学生にとっては最高の舞台であり、集大成ともいえる大会ではないでしょうか。私自身も春インカレには格別な思いがあります。インカレで得た数々の楽しさ・悔しさ・感動は一生忘れられないでしょう。実行委員会のメンバーも、自分が学生だった頃を思い出し、「こうすれば楽しめる、魅せられる、記憶に残るインカレとなるのでは」と積極的に意見を出し合い、よりよいものを作り上げて参りました。しかし、インカレは参加者・運営者全員で作りに上げるものでもあります。ぜひ、精一杯力を発揮し、仲間を全力で応援し、大会を盛り上げていってください。そうすればきっと皆さんにとってすばらしいインカレになるはずです。

冒頭でも述べましたが、今年度は全日本と共同開催を致します。初の試みということもあり、いくつか戸惑う部分もありましたが、双方の努力と協力をもって、今年度も盛大に大会を開催できることとなり、大変嬉しく思っております。学生の方々は身近に日本のトップ選手を目にする絶好の機会ともなるでしょう。より多くの学生が今後もオリエンテーリングを続けること、そしてこのすばらしいインカレを後輩へと受け継いでいきたいと思う人が一人でも多く出てくれる大会となればと思っております。

それでは、足柄の金太郎のごとく、元気にインカレ当日を迎えましょう。

最後になりましたが、本大会のために多大な協力をいただきました、足柄ふれあいの村の方々、並びに多くの地元関係者の皆さまに、実行委員一同より、厚く御礼申し上げます。



2008 年度日本学生オリエンテーリング選手権大会が「あしがら金太郎の里 3 日間大会」と銘打ち、南足柄市で開催されることは、たいへん喜ばしく心より歓迎申し上げます。

南足柄市は、神奈川県西端に位置し、東西約 12km、南北約 9km で市域の 7 割が森林です。北は山北町、東は開成町、南東から南にかけて小田原市及び箱根町に、西は静岡県小山町に接しており、都心から約 80km の距離にあります。

平成 22 年の春に神奈川県で初めて第 61 回全国植樹祭が開催されることになり、本市の足柄森林公園丸太の森地区が「お手植え・植樹」会場として決定されました。まさに、本大会の会場となる「足柄ふれあいの村」の付近です。「お手植え・植樹」会場では、天皇皇后両陛下や県内外からの参加者約 2 千人が地元で育てた苗木等を記念植樹されることになっております。緑と水に恵まれた南足柄の自然を次世代に引き継ぐため平成 21 年度から市民植樹祭を開催し、今後も継続して開催していきたいと考えております。

さらに近年は、市民活動がいろいろな分野で活発に行われています。特に四季折々の花による地域おこし「あしがら花紀行」は高く評価されています。本大会開催時には、狩川の春めき桜が見頃となり、皆様を歓迎してくれるものと思います。また、民間組織金太郎プロジェクト推進委員会が金太郎のまさかりにちなんで、「まさかりパン、ライス」の開発に取り組み、現在売り出し中です。行政も、市民と一丸となって、地域づくり・まちづくりの活動を一層盛り上げています。

全国の選手の皆様が喜んで参加され、最後まで全力を尽くし、あしがらの里の自然を満喫されることを心より願っております。

終わりに、本大会の開催にあたり、ご尽力いただきました 2008 年度日本学生オリエンテーリング選手権大会実行委員会をはじめとする関係各位の皆様へ深く敬意を表しますとともに、本大会の成功を心から祈念申し上げ、ごあいさつとします。

# 大会日程表

## 3月18日(水) <モデルイベント>

13:00 ~ 16:00	モデルイベント 開設	
---------------	------------	--

## 3月19日(木) <開会式・モデルイベント>

8:30 ~ 13:00	モデルイベント 開設	
11:00	開会式会場 開場	
11:00 ~ 13:00	欠場者・オフィシャル変更受付、配布物の配布	開会式会場
13:00 ~ 13:30	開会式	開会式会場
13:30 ~ 13:50	テクニカルミーティング	開会式会場
14:00 ~ 15:30	シード選手紹介	開会式会場
15:45 ~ 16:15	代表者ミーティング	開会式会場
18:00 ~ 20:00	夕食	各宿舍
20:00 ~ 22:00	インフォメーションデスク 開設	入船旅館

## 3月20日(金) <ミドル・ディスタンス競技部門>

5:30 ~ 6:30	朝食	各宿舍
6:15 ~ 7:05	バス輸送(選手村 大会会場)	バスストップ
7:30	大会会場 開場	
9:00 ~	選手権予選 競技開始	
10:15 ~	一般の部 競技開始	
11:00 ~ 13:00	弁当配布	大会会場
10:45	選手権予選 フィニッシュ閉鎖	
11:00 ~	選手権予選 成績発表(暫定版)	
11:25	選手権予選 調査依頼受付締め切り	本部
11:30 ~ 12:15	A-Final 出場者受付	受付
12:15	A-Final スタート待機所へ移動	大会会場
12:15 ~	B-Final 競技開始	
13:10	一般の部 フィニッシュ閉鎖	
13:40	B-Final フィニッシュ閉鎖	
13:40 ~	A-Final 競技開始	
13:50	一般の部 調査依頼受付締め切り	
14:00 ~ 17:00	バス輸送(大会会場 選手村)	バスストップ
14:20	B-Final 調査依頼受付締め切り	本部
15:00 ~ 16:00	リレーオーダー用紙の提出	受付
15:40 ~	表彰式	大会会場
16:00	A-Final フィニッシュ閉鎖	
16:00 ~ 16:15	代表者ミーティング	本部
16:40	A-Final 調査依頼受付締め切り	本部
18:00 ~ 20:00	夕食	各宿舍
20:00 ~ 22:00	インフォメーションデスク 開設	入船旅館

## 3月21日(土) <リレー競技部門>

5:30 ~ 6:30	朝食	各宿舍
6:15 ~ 7:05	バス輸送(選手村 大会会場)	バスストップ
7:30	大会会場 開場	
8:00 ~ 8:30	リレー選手 変更受付(WE)	受付
8:00 ~ 8:40	リレー選手 変更受付(ME)、欠場者最終受付	受付
8:40 ~ 9:00	地図置き場 確認	地図置き場
9:00 ~ 9:10	デモンストレーション	大会会場
9:30	WE 競技開始	
9:40	ME 競技開始	
9:50	MUR 競技開始	
10:00	WUR / XUR / MUS / WUS 競技開始	
11:00 ~ 13:00	弁当配布	大会会場
12:50	選手権の部 リスタート	
13:00	一般の部 リスタート	
13:30 ~ 16:00	バス輸送(大会会場 大雄山駅 小田原駅、大会会場 選手村)	バスストップ
14:00 ~	表彰式	大会会場
14:30	一般の部 フィニッシュ閉鎖	
14:40	選手権の部 フィニッシュ閉鎖	
15:00 ~	閉会式	大会会場
15:30	一般の部 調査依頼受付締め切り	本部
15:40	選手権の部 調査依頼受付締め切り	本部

## 1. はじめに

本大会では要項 2 に記載の通り、日本学生オリエンテーリング選手権大会（以下インカレ）実施規則第 2 条に定められた『個人ミドル・ディスタンス競技部門、リレー競技部門』（以下、選手権の部）を実施する。同時に上記 2 競技部門に出場しない学連加盟員のための競技部門（以下、一般の部）を併設開催する。各競技クラスに次のような略称を用いることがある。

ミドル：個人ミドル・ディスタンス競技部門

リレー：3 名のリレー競技部門

選手権予選：個人ミドル・ディスタンス競技部門 予選レース競技

A-Final：個人ミドル・ディスタンス競技部門 決勝レース競技

B-Final：個人ミドル・ディスタンス競技部門 予選不通過者対象レース競技

ME：男子選手権の部

WE：女子選手権の部

本大会では、全競技クラスにおいて EMIT（ノルウェーEMIT 社製電子パンチングシステム）を使用する。これに伴い、本要項では次のような用語を使用している。e-card の詳細については 8.5 を参照すること。

使用システム	用語	用語の意味
EMIT	e-card	コントロールの通過を記録する器具。競技者が手に持って走る。
	バックアップラベル	e-card が電子的に故障していた場合に、コントロール通過を記録するためのラベル。e-card に取り付けて使用する。
	アクティベート	スタート前にe-card をスタートユニットにはめ込み、e-card を起動させること。
	スタートユニット	競技前にe-card をアクティベートするための器具。e-card が正常に作動すればスタートユニット上のランプが赤く点滅する。
	コントロールユニット	コントロールにおいて記印を行うための器具。e-card をはめ込んで使用する。

その他、本要項では以下のような用語を用いている。

用語	用語の意味
リスタート	リレーにおいて一定時間以上遅れたチームに対して行う繰上げスタートのこと。
リフトアップスタート	スタートユニットからe-card を離すことで計時を開始する方式。
パンチングフィニッシュ	計時線通過時を正式なフィニッシュタイムとする方式と異なり、フィニッシュを示すユニットにて記印した時刻を正式なフィニッシュタイムとする方式。

## 2. インカレ全般

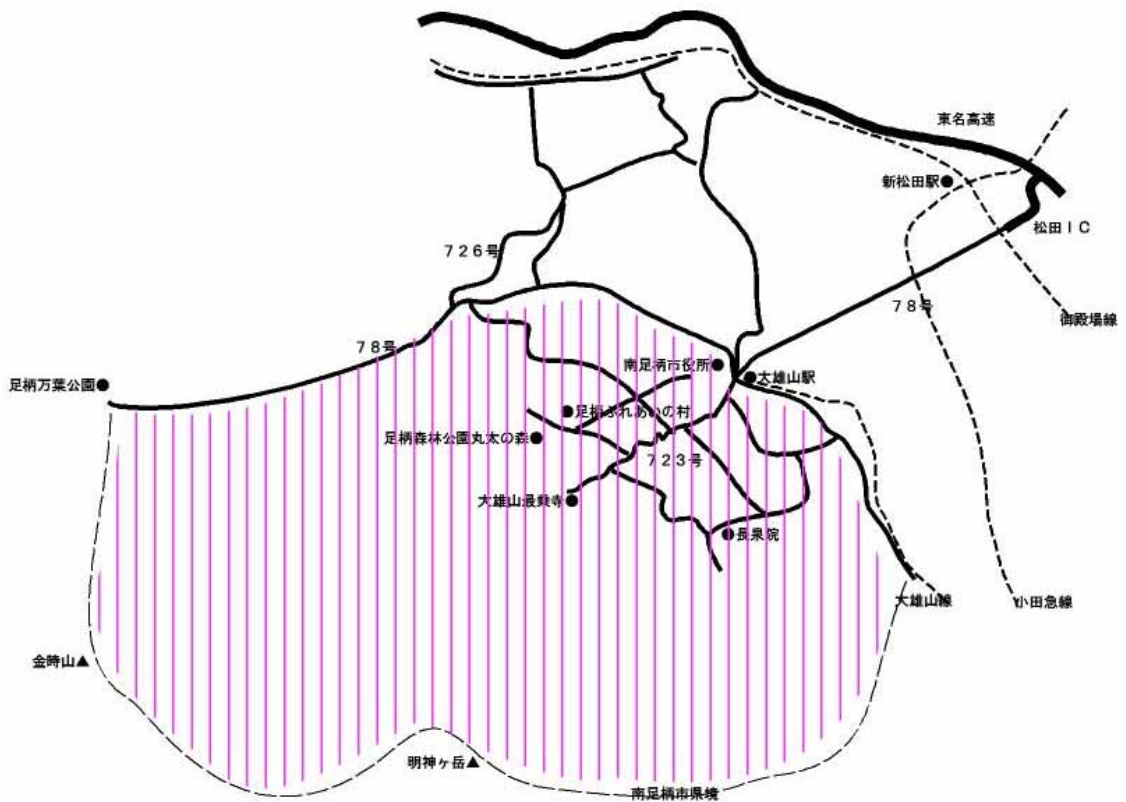
### 2.1 立入禁止区域について

要項1記載の通り、本要項を発行後、本大会に参加を予定している者（選手・チームオフィシャル・併設大会参加者）は、本大会終了まで以下のオリエンテーリングマップへ示される区域へのオリエンテーリングを目的とする立ち入りを禁止する。（モデルイベントは除く）

- 『めおと杉』（1979年神奈川県オリエンテーリング協会作成）
- 『ぬめり坂』（1979年神奈川県オリエンテーリング協会作成）
- 『さるすべり』（1982年神奈川県オリエンテーリング協会作成）
- 『大雄の鉄人』（1994年神奈川県オリエンテーリング協会作成）

立入禁止区域は南足柄市の山林の内、大雄山線、78号線、南足柄市境で囲まれた区域である。（下図参照）

この区域内の宿泊施設の利用は原則的に妨げない。ただし運営上の都合により、足柄ふれあいの村の利用を禁止する場合がある。足柄ふれあいの村に宿泊を希望する場合には主管者連絡先まで問い合わせること。



## 2.2 インカレ実施規則について

- 本大会では、日本学生オリエンテーリング選手権大会実施規則が適用されている。参加者は、実施規則を熟読しておくこと。
- 本大会でのインカレ実施規則の不適用条項と変更内容について、以下に記載する。
  - 調査依頼時間について  
予選フィニッシュ～会場、会場～A-Final 待機所の位置関係から、調査のために1時間を確保すると A-Final 待機所への移動時間の確保が困難であるため、実施規則第 10.1 における以下の内容を不適用とする。

### 第 10 条 調査依頼と提訴

10.1 成績速報に関する調査依頼は、フィニッシュ閉鎖後 1 時間以内に行う。

### ➢ 登距離について

本大会では、ミドル、リレーの登距離は、最も速く走れると予想されるルートの距離の 5% を超える見込みである。各競技での値はそれぞれ以下の通りである。

選手権ミドル予選・・・男子：7～8%、女子：6%

選手権リレー・・・男子：6～7%、女子：6～7%

以上より、実施規則第 17.4 における以下の内容を不適用とする。

### 第 17 条 距離と登距離

17.4 ミドル、リレーの登距離は、最も速く走れると予想されるルートの距離の 5% を越えないように設定される。

### ➢ 遅刻について

本大会では、最終スタートの者への公平性の観点から、正規のスタート時刻から 15 分以上遅刻した選手を失格とし、出走することを認めていないため、実施規則第 25.8 における以下の内容を不適用とする。

### 第 25 条 スタート

25.8 競技者が自己の責によりスタートに遅刻した場合、到着次第すぐにスタートすることができる。

- 本要項 16 章の日本学生オリエンテーリング選手権大会実施規則第 29 条に、ドーピングに関する下記記述を追加してある。ドーピングについては実施規則第 29.11 を参照すること。

### 第 29 条 競技上の公正

29.10 主管者は競技の公平性を尊重する立場から、参加者に対し、必要に応じてドーピング検査を実施することができる。なお実施条件を 29.11 に設ける。

29.11 インカレにおいて主管者が参加者に対しドーピング検査を実施する場合、要項 2 (4 ヶ月前) でドーピング検査実施の可能性を示し、要項 3 (2 週間前) でドーピング検査の有無を決定付けるものとする。



## 2.3 気象情報について

本大会が開催される3月19日から3月21日の小田原市における過去5年間の気象情報は、次に示すとおりである。本大会のテレインは標高約300mに位置するため、小田原の観測所の気象情報と異なる可能性がある。注意すること。なお、表を作成するにあたって気象庁ホームページの気象統計情報を参考とした。( <http://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/index.php> )

<小田原 緯度：北緯 35 度 15.3 分 経度：東経 139 度 09.1 分 >

日付		気温			日照時間	降水量	平均風速
		最高	最低	平均	( h )	( mm )	( m/s )
2004 年 (平成 16 年)	3月19日	8.1	4.3	5.9	0.0	0	1.0
	3月20日	7.0	4.6	5.9	0.0	14	0.6
	3月21日	12.9	1.9	7.4	8.5	0	1.4
2005 年 (平成 17 年)	3月19日	14.0	3.5	8.8	10.3	0	2.2
	3月20日	14.6	3.3	8.3	2.5	0	1.3
	3月21日	14.6	4.6	9.9	10.4	0	1.9
2006 年 (平成 18 年)	3月19日	16.8	3.0	9.9	2.0	3	1.6
	3月20日	14.1	2.0	8.3	10.6	0	2.0
	3月21日	17.1	3.9	10.9	9.7	0	2.1
2007 年 (平成 19 年)	3月19日	10.0	1.4	5.8	2.2	0	1.5
	3月20日	12.8	3.6	7.8	8.9	0	1.7
	3月21日	12.8	2.7	7.6	9.7	0	1.6
2008 年 (平成 20 年)	3月19日	12.9	8.4	10.9	0.0	21	1.3
	3月20日	11.0	8.4	9.5	0.0	13	4.6
	3月21日	16.9	9.0	13.3	1.8	0	3.8

## 2.4 選手村について

### 2.4.1 宿舎の割り振り・連絡先

- 選手は宿舎に分宿する。宿舎の割り振りを以下に示す。
- 各宿舎の位置は2.4.2を参照すること。
- 宿舎の割り振りの変更される場合は該当校にのみ連絡する。

No.	宿舎名	電話番号(0465)	学校名
1	入船旅館	68-2181	東京工業大学・名古屋大学・椋山学園大学
2	一望閣	68-1251	岩手大学・東北大学・宮城学院女子大学 岩手県立大学
3	みよし旅館	68-0241	東京農工大学・津田塾大学・十文字女子大学
4	旅館 鯛納屋	68-1891	お茶の水女子大学・東京大学・立教大学 東京家政大学・山口大学
5	ともみ	68-2944	電気通信大学
6	清海	68-0097	京都大学
7	旅館 峰	68-4120	新潟大学
8	やまざき	68-1639	茨城大学
9	ペンション奥	68-5238	東京理科大学・早稲田大学
10	二見	68-0586	慶應大学・横浜国立大学・相模女子大学 北里大学・フェリス学院大学
11	しょうとく丸	68-1611	静岡大学
12	旅館 福井荘	68-1557	京都橘大学・奈良女子大学
13	旅館 なかむら	68-1235	千葉大学
14	山本	68-1578	立命館大学・京都女子大学
15	大和屋	68-1045	日本女子大学
16	琴ヶ浜	68-2912	実践女子大学・東京女子大学
17	舞の浜	68-1351	北海道大学
18	ひのや旅館	68-0245	筑波大学
19	旅館 いずみ	68-0668	金沢大学
20	旅館 さざ波	68-6050	大阪大学・神戸大学
21	おかげ荘	68-5110	中央大学
22	田中屋	68-5409	福島大学
23	よしえ	68-2583	一橋大学

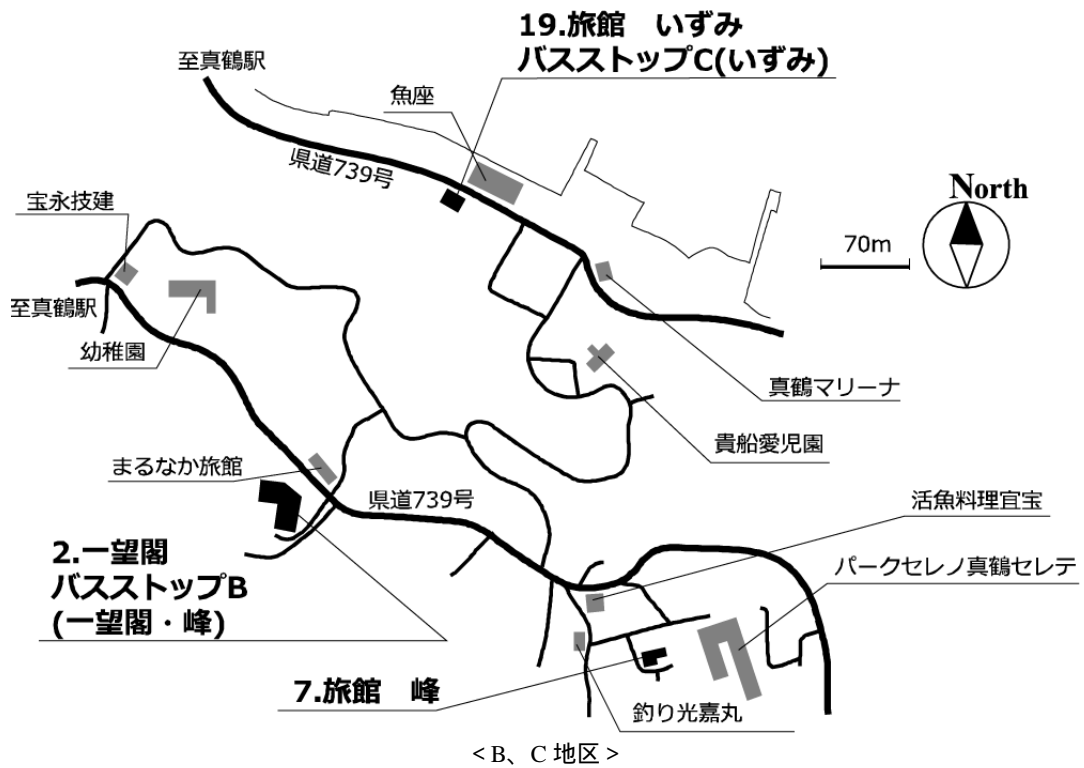
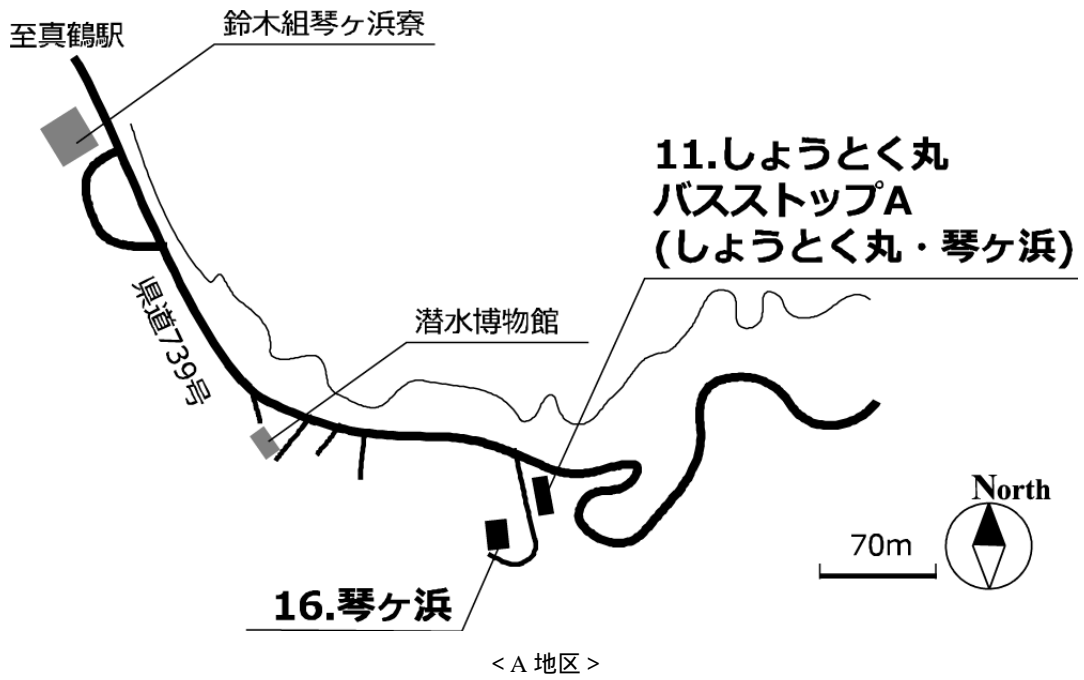
旅館の宿泊人数上、同宿の希望は、全ては反映できませんでした。ご了承ください。

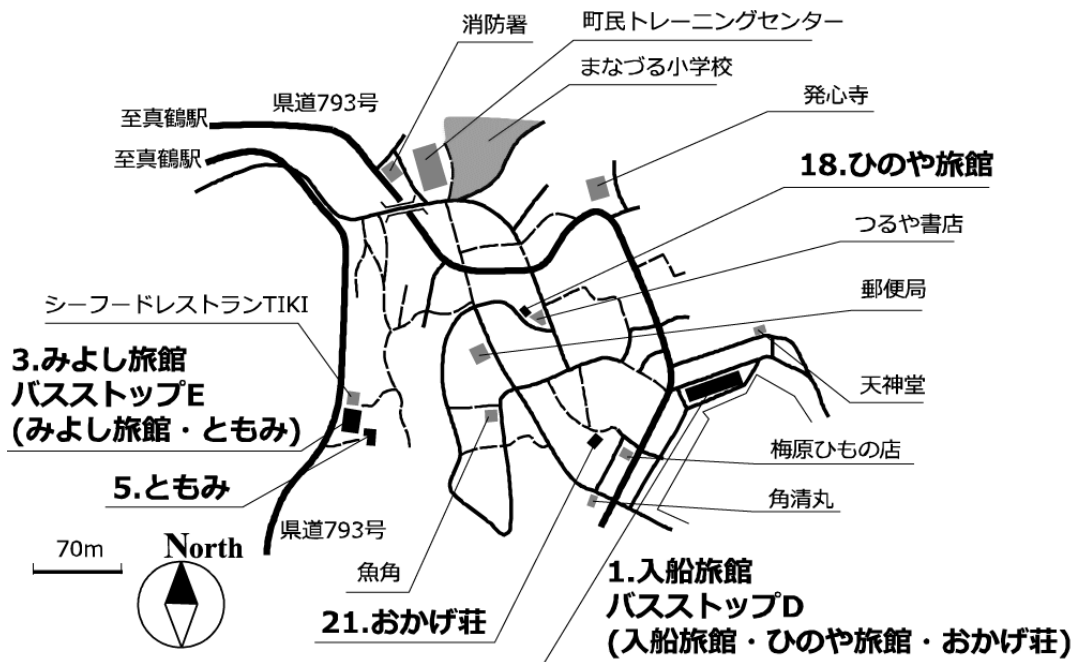
## 2.4.2 レイアウト図

選手村の地図を以下に示す。

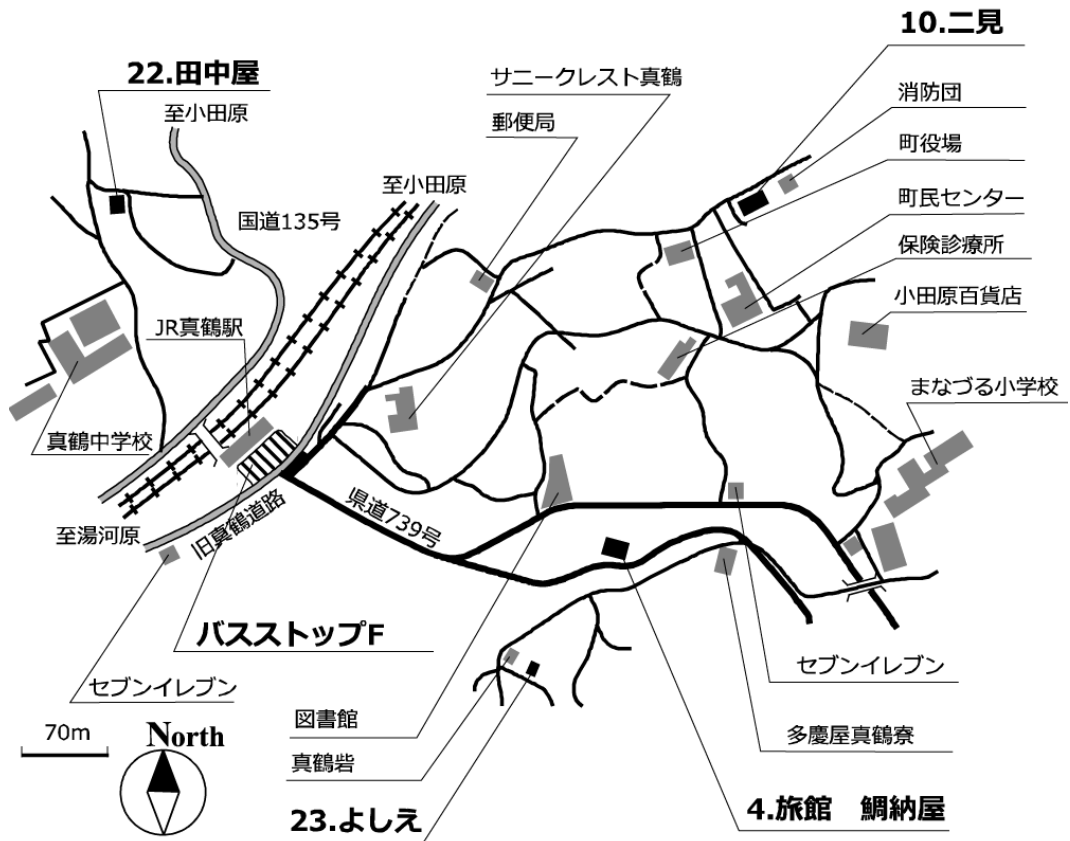


<全体図>

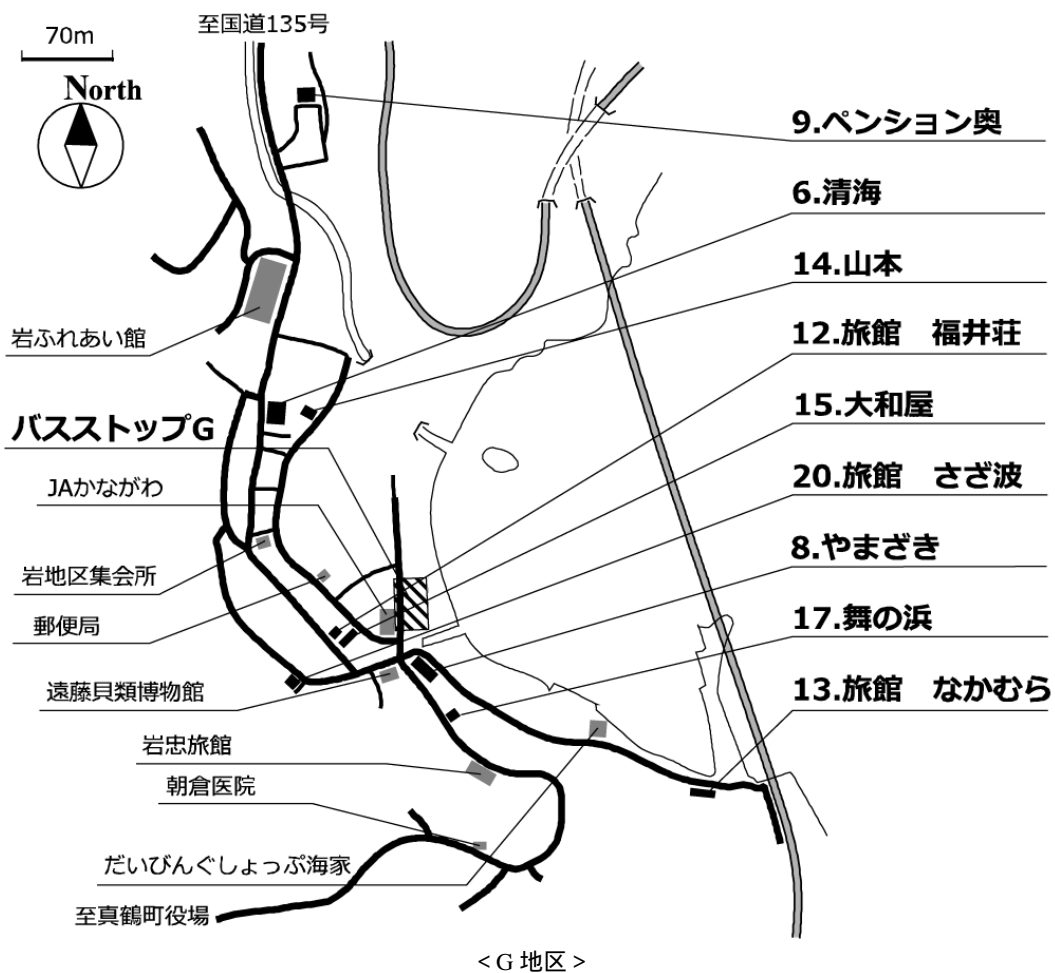




<D、E地区>



<F地区>



### 2.4.3 バス輸送の案内

- 3/19 (木)
  - 各宿舎までの大会専用バスは運行しない。
- 3/20 (金)
  - **往路**：下表 A～G のバスストップより大会専用バスが発車する。宿舎ごとにバスストップが異なるため注意すること。

#### バスストップ一覧

バスストップ	宿舎名	バスストップの位置
A	琴ヶ浜、しょうとく丸	しょうとく丸前
B	旅館 峰、一望閣	一望閣 駐車場
C	旅館 いずみ	いずみ 駐車場
D	入船旅館、ひのや旅館、おかげ荘	入船旅館 駐車場
E	みよし旅館、ともみ	みよし旅館 駐車場
F	旅館 鯛納屋、よしえ、田中屋、二見	真鶴駅前ロータリー
G	旅館 なかむら、やまざき、舞の浜、福井荘、大和屋、 旅館 さざ波、清海、山本、ペンション奥	J A かながわ西湘前

#### バスストップ A, C

No.	20, 21 日共通			20 日のみ	
	選手村 バスストップ A	選手村 バスストップ C	会場 バスストップ	到着限界時刻	選手権スタート時刻目安
1	6:15	6:20	7:30	8:00	9:00～9:29
2	6:45	6:50	8:00	8:30	9:30～9:45

#### バスストップ B

No.	20, 21 日共通		20 日のみ	
	選手村バスストップ B	会場バスストップ	到着限界時刻	選手権スタート時刻目安
1	6:20	7:30	8:00	9:00～9:14
2	6:35	7:45	8:15	9:15～9:29
3	6:50	8:00	8:30	9:30～9:45

### バスストップD

No.	20、21 日共通		20 日のみ	
	選手村バスストップD	会場バスストップ	到着限界時刻	選手権スタート時刻目安
1	6:20	7:30	8:00	9:00～9:14
2	6:35	7:45	8:15	9:15～9:29
3	6:50	8:00	8:30	9:30～9:45

### バスストップE

No.	20、21 日共通		20 日のみ	
	選手村バスストップE	会場バスストップ	到着限界時刻	選手権スタート時刻目安
1	6:20	7:30	8:00	9:00～9:29
2	6:50	8:00	8:30	9:30～9:45

### バスストップF

No.	20、21 日共通		20 日のみ	
	選手村バスストップF	会場バスストップ	到着限界時刻	選手権スタート時刻目安
1	6:20	7:30	8:00	9:00～9:29
2	6:50	8:00	8:30	9:30～9:45

### バスストップG

No.	20、21 日共通		20 日のみ	
	選手村バスストップG	会場バスストップ	到着限界時刻	選手権スタート時刻目安
1	6:20	7:30	8:00	9:00～9:14
2	6:35	7:45	8:15	9:15～9:29
3	6:50	8:00	8:30	9:30～9:44
4	7:05	8:15	8:45	9:45

- **復路**：14:00、14:30 および表彰式終了後順次、競技会場バスストップから選手村バスストップへの大会専用バスを発車させる。役員の指示に従い乗車すること。

- **3/21(土)**

- **往路**：3/20 と同じ。
- **復路**：13:30、14:30、および閉会式終了後順次、競技会場バスストップから選手村バスストップへの大会専用バスおよび大雄山駅經由小田原駅西口行きの専用バスを発車させる。役員の指示に従い乗車すること。



#### **2.4.4 チェックイン・チェックアウト**

- 19日のチェックインは各宿舎において大学ごとに行う。大会受付で各校に配布する宿泊券を、各宿舎の受付に提示すること。
- 宿舎では、各宿舎の取り決めに従うとともに、一般的な常識をわきまえて行動すること。
- 各部屋に備え付けの冷蔵庫・電話等の使用は原則として禁止する。使用した場合はチェックアウトの際に各自の責任において精算すること。
- 主管者では、各部屋に、浴衣・歯ブラシ・クシ・髭剃り・タオル等のアメニティグッズは用意しない。必要であれば各自で用意すること。
- 競技に向かう時や外出する時はキーをフロントに預けること。
- 競技に使用した靴等、泥の付着した格好で宿舎に入らないこと。
- 21日は各宿舎とも、出発前にチェックアウトを行うこと。
- チェックアウトの際は忘れ物に注意すること。

#### **2.4.5 荷物・自家用車の保管**

- 選手の荷物や自家用車は、19日午前（開会式開始前）～21日夕方（閉会式終了後）まで各宿舎に預けることができる。詳細については、大学ごとに宿舎へ問い合わせること。
- 20日（ミドル）および21日（リレー）の競技会場への自家用車での来場は禁止する。
- 貴重品は各自の責任で管理すること。

#### **2.4.6 食事・入浴**

- 19日、20日の夕食および20日、21日の朝食は各宿舎の所定の場所で行うこと。
- 夕食は、19日、20日とも18:00～20:00の間にとること。なお、食事の時間までに宿舎に到着できない場合は事前に宿舎に連絡しておくこと。
- 朝食は、20日、21日とも5:30～6:30の間にとること。なお、バスの時刻に合わせて、宿舎ごとに開始時刻が異なる場合がある。大学ごとに確認すること。
- 入浴については各宿舎の指示に従うこと。

#### **2.4.7 インフォメーションデスク**

- 19日、20日の20:00～22:00の間、入船旅館にインフォメーションデスクを設置する。
- インフォメーションデスクでは、大会に関する問い合わせ、トラブル・不慮の事故への対応等の業務を行う。トラブル・不慮の事故が発生した場合には直ちに連絡し指示を受けること。
- インフォメーションデスク終了後は、2.5.3に示す連絡先に連絡すること。
- 20日はA-Final全出走選手のラップ表およびリレー選手権の部オーダー一覧、リレーで使われるコントロール位置説明の一覧表を配布する。各校の代表者は開設時間内に取りに来ること。なお、ミドル・ディスタンス競技の成績速報・リレー競技のオーダー一覧については20日夜に下記サイトに掲載される予定である。

Lap Center : <http://matoba.dip.jp/lapcenter>（携帯電話によるアクセス可）

### **2.5 その他の注意事項**

#### **2.5.1 傷害保険・保険証**

- 本大会では傷害保険に加入している。この保険は、3月19日のモデルイベントから21日の閉会式終了まで（後夜祭参加者は後夜祭終了まで）の間適用される。

- 怪我等により治療を受けた場合は、通院以上で、次のような保険金が支払われる。
  - 死亡・後遺障害：300万円
  - 入院：3,500円/日（180日限度）
  - 通院：1,840円/日（事故の日から180日以内の間で90日限度）
- この傷害保険の詳細・保険金の請求等については、日本旅行まで問い合わせること。連絡先は以下のとおりである。なお、大会期間中は担当者が会場（本部付近）に常駐している。

(株)日本旅行東京南支店：矢澤・小穴  
 〒104-0031 東京都中央区京橋 1-17-10 内田洋行ビル 2階  
 TEL：03-3567-2581 FAX：03-3567-3985  
 E-mail：orienteering@nta.co.jp

- 上記期間外の事故に備え、各自で国内旅行保険をかけておくことが望ましい。（500円から1,000円程度で各旅行会社・保険会社で取り扱っている）
- 万一来場、健康保険証を持参すること。

### 2.5.2 キャンセルについて

- 《宿泊費等》・《輸送費・傷害保険料等》については、キャンセルによる返金に応じる。ただし、参加費は返金しない。
- 返金の手続きの方法は「申込の手引き」を参照すること。
- キャンセル料は、以下の通りである。なお、キャンセル料は主管者がキャンセルを受理した日付をもとに算出する。
  - 《宿泊費等》・《輸送費・傷害保険料等》に対して
    - 2月6日（金）～2月26日（木）・・・30%
    - 2月27日（金）～3月12日（木）・・・50%
    - 3月13日（金）以降・・・・・・・・・・100%
- キャンセルについての問い合わせは以下のところで受け付ける。
  - エントリー責任者：保呂 毅（ほろ つよし）
  - E-mail：ic2008@horo.jp

### 2.5.3 主管者連絡先

- 主管者の連絡先を以下に示す。なお、問い合わせはメールにて行い、大会期間中の緊急時は電話にて連絡すること。
  - 大会実行委員長：高木 麻衣（たかぎ まい）
  - E-mail：m\_takagi@envhlth.k.u-tokyo.ac.jp
  - TEL：080-5122-3044

### 2.5.4 その他

- 大会期間中の選手村と競技会場の往復は、すべて大会専用バスを利用すること。
- 競技会場やスタートへの移動は、本要項に示された以外の手段を用いてはならない。
- 20日（ミドル）および21日（リレー）とも、トレイン内（会場内含む）では携帯電話・PHS等の使用を禁止する。使用の必要が生じた場合には、本部に申し出ること。
- テレイン内（競技会場含む）には、下記のものを持ち込んではいけない。持ち込んだことが発覚した場合は、失格などの措置をとる場合がある。
  - 要項1に記載されている立入禁止区域内の地図およびそれに類するもの（O-Map、行政図、コピー、写真、イラストなど）。ただし、モデルイベント地図はこの限りではない。

- テレイン内（競技会場含む）および移動バス内での飲酒・喫煙を禁止する。
- すべての競技者・チームオフィシャルは、競技より優先される不慮の事故が発生した場合には、最寄りの役員、あるいは大会本部に連絡すること。
- 大会期間中、会場内で出たゴミは、各自で持ち帰ること。
- 会場内の植物は傷つけないよう注意すること。

### 3. モデルイベント開設前

- モデルイベント開設前（～3月17日）に本大会参加予定者のオリエンテーリング目的でのテレインの立ち入りを一切禁止する。
- 本大会では、トレーニングテレインは設けていない。

## 4. モデルイベント [3/18(水)～3/19(木)]

### 4.1 モデルイベント開設期間

3月18日(水) 13:00～16:00

3月19日(木) 8:30～13:00

### 4.2 モデルイベント地図

- 縮尺は1:10,000、等高線間隔5m、走行可能度4段階表示で描かれている。
- 実際の競技に使用する地図と同一基準（JSOM2007）で調査されている。
- 本要項と共に配布する予定である。また、モデルイベント会場においても若干数の地図を販売する。（1枚500円）
- 耐水加工されていない。地図を入れるビニール袋等が必要な場合は各自用意すること。

### 4.3 モデルイベント会場

- モデルイベント会場は「足柄ふれあいの村」集会棟である。

### 4.4 モデルイベント会場までの交通

- 付近の図に関しては5.1を参照すること。
- 自家用車での来場は禁止する。
- 会場までは、以下の手段により来場すること。
  - 大雄山駅、伊豆箱根バス、「大雄山駅バス停」（道了尊行き）乗車  
おんりーゆー前バス停下車（250円、約10分）  
おんりーゆー前バス停から、モデルイベント会場まで橙色テープ誘導、徒歩約7分。
  - 丸太の森入口下車（260円、約10分）  
丸太の森入口バス停から、モデルイベント会場まで橙色テープ誘導、徒歩約20分。

### 4.5 モデルイベント利用手続き方法

#### 4.5.1 受付

- モデルイベント参加者は入山前に必ず会場の受付に立ち寄り、入山カードに氏名・学校名・携帯電話連絡先・入山時刻を記入し、提出すること。
- 下山時も必ず受付に立ち寄り、提出した入山カードを受け取ること。なお、入山カード

を受け取らない場合、搜索の対象となる。

#### 4.5.2 e-card の貸し出し

- モデルイベント会場の受付にて希望者に e-card を貸し出す。貸し出す e-card はモデルイベント専用のものである。貸し出す e-card は数に限りがあるため、個人所有の e-card の使用を推奨する。
- 貸し出した e-card は下山時に回収する。必ず返却すること。
- 貸し出した e-card を紛失もしくは破損した場合、弁償金として実費を徴収する。

#### 4.6 モデルイベントトレインへの移動

- スタート地区へは徒歩による移動になる。モデルイベント会場から緑色テープ誘導、徒歩約 15 分である。

#### 4.7 モデルイベント内容

- モデルイベントで使用するトレインは、実際の競技で使用するトレインと類似している。
- モデルイベントで設置する器具や、その設置状況は以下の通りである。

	設置器具	内容
1	コントロールユニット	EMIT のコントロールユニットの見本を会場に設置する。 また、モデルイベントトレイン内の全コントロールには、フラッグおよびコントロールユニットが設置されており、フラッグの見え方や設置状態を確認できる。
2	スタート地区	A-Final のスタート地区に準じた設備を設置する。
3	最終コントロールからフィニッシュまでのテープ誘導	選手権予選に準じた誘導テープを設置する。
4	フィニッシュ地区	選手権予選、B-Final、一般の部に準じて、パンチングフィニッシュのためのユニットを設置する。
5	立入禁止を示すテープ	会場内に見本を設置する。

#### 4.8 モデルイベント注意事項

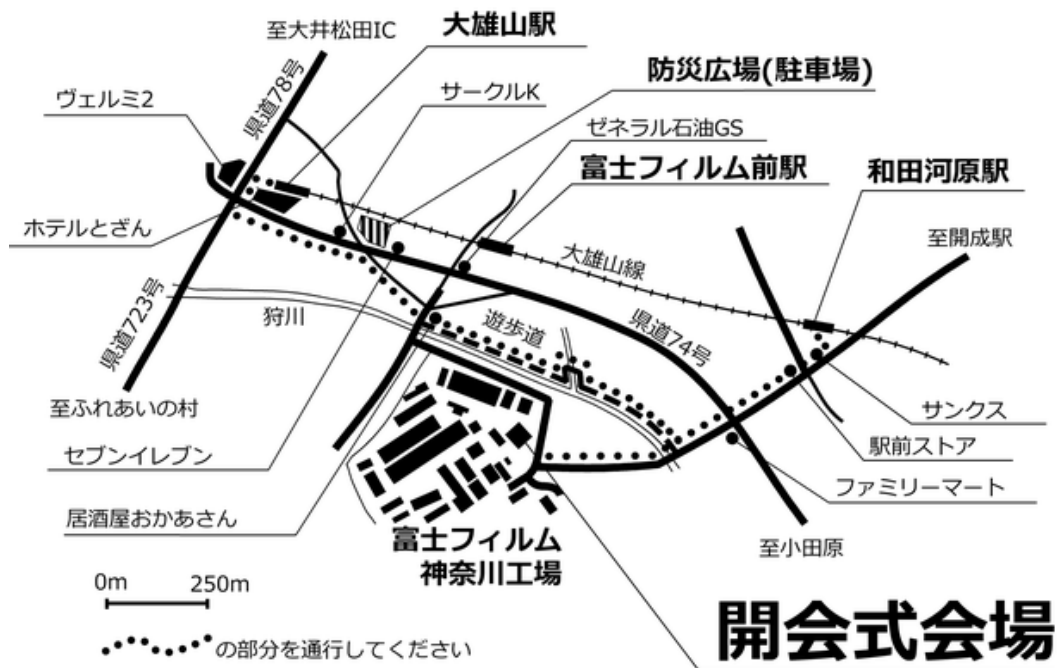
- 集会棟内では飲食禁止とする。ゴミは各自持ち帰ること。
- 怪我をした場合は受付に申し出ること。
- モデルイベント開設期間中、管理者が設置した以外のコントロールフラッグ・テープ等をモデルイベントトレイン内に設置することは一切認めない。
- 下山時刻は厳守すること。下山時刻は、18日(水)は16:00、19日(木)は13:00である。下山時刻までに必ずモデルイベント会場に戻り、受付に立ち寄ること。
- モデルイベントに関する緊急連絡はモデルイベント担当(太田:090-6157-8639)へ行うこと。
- 会場内に泥等を持ち込まないように注意すること。

## 5. 開会式 [ 3/19 (木) ]

### 5.1 開会式会場

- 開会式は、富士フィルム体育館にて行う。
- 公共交通機関を利用する場合
  - 伊豆箱根鉄道大雄山線「大雄山駅」から約 1.5km、徒歩約 30 分
  - 伊豆箱根鉄道大雄山線「和田河原駅」から約 1km、徒歩約 20 分
  - 駅から会場までのテープ誘導は行わない。下記の案内図を参考のこと。
- 自家用車を利用する場合
  - 東名高速道路「大井松田インターチェンジ」から約 15 分
  - 駐車場は防災広場を利用すること。満車の場合は大雄山駅近くの有料駐車場を案内する。現地で役員に従うこと。
  - 防災広場から会場までのテープ誘導は行わない。下記の案内図を参考のこと。
- 移動中は騒音など周辺住民に迷惑をかける行為は避けること。
- 会場を汚すような服装での入館は禁止する。
- 会場は土足禁止のため、各自スリッパ等の持参を推奨する。靴袋は持参すること。
- 会場に暖房はないため、各自防寒をしっかりと行うこと。

< 開会式会場案内図 >



### 5.2 大会受付【11:00～13:00】

#### 5.2.1 配布物

- 大会受付を開会式会場の入口に設置する。各校の代表者は必ず大会受付を済ませること。
- 大会受付では以下のものを配布する。中身を確認すること。
  - チームオフィシャル用 ID カード (以下 ID カード)

各校のチームオフィシャルであることを示すもの。チームオフィシャルがいる大学に配布する。チームオフィシャルは、大会期間中必ず携帯すること。

- ナンバーカード  
選手権予選、B-Final、リレー、スプリントにおいて使用する。ナンバーカードを付ける際に必要な安全ピンは、原則各自で準備すること。安全ピンは予備的に大会受付にて販売するが、数に限りがある。
- ネームタグ  
ミドル選手権クラスで、防寒着等の輸送に使用する。詳細は 6.2 を参照すること。
- リレーオーダー用紙  
「オーダー用紙（選手権の部）」、「オーダー用紙（一般の部）」、「スプリントクラス申込用紙・欠場届」、「混成チーム編成届」、「リレー直前変更届」。提出については 6.1.5 を参照すること。
- リレーオーダー用名前シール  
リレーのオーダー用紙へ記入する際に使用する。
- テクニカルミーティング質問用紙  
競技に関する質問を記入する用紙。テクニカルミーティング終了後に回収する。詳細はテクニカルミーティングで指示する。
- 宿泊券ほか日本旅行からの配布物  
チェックインするときに、宿泊券を宿舎に提出すること。
- 弁当引換券  
昼食の弁当を受け取る時に提出すること。引換については 6.1.3、7.1.6 を参照すること。
- 本大会で使われるコントロール位置説明の一覧表
- 受取れなかった場合はインフォメーションデスクまで取りに来ること。インフォメーションデスクの詳細については 2.4.7 を参照すること。

### **5.2.2 欠場受付【11:00～13:00】**

- 各校代表者はこの時点で不参加が分かっている場合、欠場届を大会受付に提出すること。
- 欠場届はエントリーサイトに掲載されているので必要に応じて印刷してくること。
- 忘れた場合は大会受付へ申し出ること。

### **5.2.3 チームオフィシャル変更受付【11:00～13:00】**

- 3月12日（木）以降にチームオフィシャルを変更することになった大学は、所定の用紙に記入の上、大会受付に提出すること。
- 変更前後でチームオフィシャルの性別が異なる場合、宿泊に不都合が生じる場合がある。
- 変更受付終了後のチームオフィシャル変更は認めない。

## **5.3 公式掲示板【11:00～16:20】**

- 公式掲示板を開会式会場内に設置する。
- 公表される情報は以下の通りである。
  - チームオフィシャルの変更
  - 裁定委員の氏名
  - 本要項の発行後、変更のあった事項
- 公式掲示板に提示された内容は、代表者ミーティングでも知らせる。

#### 5.4 開会式【13:00～13:30】

- 開会式は以下の内容を予定している
  1. 開会宣言
  2. 主催者挨拶
  3. 来賓挨拶
  4. 優勝旗優勝杯返還およびレプリカ贈呈
  5. 選手宣誓
- 選手宣誓は、ミドル選手権予選男子第1レーン、女子第1レーンのトップスタートの者が行う事とする。

#### 5.5 テクニカルミーティング【13:30～13:50】

- 競技責任者が、競技に関する事項を中心に、情報提供および諸注意を行う。
- 競技に関する質問は、大会受付で配布されるテクニカルミーティング質問用紙に記入し、テクニカルミーティング終了後に提出すること。質問の回答は、代表者ミーティングにて行う。

#### 5.6 シード選手紹介【14:00～15:30】

- シード選手はテクニカルミーティング終了後に指定された場所に集まること。

#### 5.7 代表者ミーティング【15:45～16:15】

- 代表者ミーティングは、ステージ前にて行う予定である。詳細は放送等で連絡する。
- 参加できるのは、チームオフィシャルを含めて各校2名までとする。チームオフィシャルは必ずIDカードを持参すること。
- 代表者ミーティングは、以下の内容で行われる。
  - 注意事項の確認
  - テクニカルミーティング後に提出された質問の回答（主管者側で不適当と判断した事項については回答しない）
  - e-card、バックアップラベルの配布
    - e-cardは選手1名につき、1枚配布され、両日使用する。バックアップラベルはミドル選手権の部に出場する者に対してはミドル用2枚とリレー用1枚の計3枚を、ミドル一般の部に出場する者に対してはミドル用、リレー用1枚ずつ計2枚を配布する。受け取れなかった場合はインフォメーションデスクで受け取ること。

#### 5.8 開会式会場から選手村への移動について

- シード選手紹介後、代表者ミーティングへ参加しない者は速やかに開会式会場から退出すること。
- 開会式会場から選手村へは各自で移動すること。
- 公共交通機関を利用する場合は、「和田河原駅」から伊豆箱根鉄道大雄山線およびJR東海道本線を利用し「真鶴駅」で下車する。運賃は500円である。所要時間は約40分。公共交通機関の経路および時刻については以下に示す。

大雄山線		JR線	
和田河原駅発	小田原駅着	小田原駅発	真鶴駅着
16:17	16:35	16:44	16:56
16:29	16:47	16:57	17:10
16:41	16:59	17:07	17:20
16:53	17:11	17:25	17:35

- 下車駅の「真鶴駅」から宿舎へは各自、徒歩または路線バスで移動すること。  
路線バスの詳細は、伊豆箱根バスのホームページを参考にすること。  
( <http://www.izuhakone.co.jp/bus/rosen/index.htm> )
- 各宿舎の位置・連絡先については2.4を参照すること。

## 5.9 インフォメーションデスク【20:00~22:00】

- 2.4.7を参照すること。